



2021年4月7日

各 位

上場会社名 株式会社リソー教育  
 代表者名 代表取締役社長 平野 滋紀  
 (コード番号：4714 東証第一部)  
 問合せ先 取締役副社長(CFO) 久米 正明  
 (TEL 03-5996-3701)

## 中期経営計画策定に関するお知らせ

当社グループは、2022年2月期（第37期）を初年度とする3ヵ年の「中期経営計画」を策定いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

### 記

#### 1. 連結業績目標

(単位：百万円)

	2021年2月期 (実績)	2022年2月期 (予想)	2023年2月期 (計画)	2024年2月期 (計画)
売上高	25,201	29,000	32,000	35,500
営業利益	1,010	2,510	3,210	3,710
経常利益	1,192	2,500	3,200	3,700
親会社に帰属する 当期純利益	555	1,700	2,100	2,500

#### 2. 中期経営計画（2022年2月期～2024年2月期）の概要

当社グループは、「すべては子どもたちの未来のために」という基本理念に基づき、高品質な「本物」の教育サービスを提供し、企業競争力、企業体質の強化を通じて、持続的成長と企業価値向上に努めてまいりました。

2020年より新型コロナウイルス感染症が世界的に蔓延し、先行きが不透明な情勢が続いておりますが、当社では他社に例を見ない感染防止策を講じることで、子どもたちが安心して通塾できる環境作りに注力してまいりました。

今後も変わらず、安心して学習できる環境と「本物」の教育サービスを提供するとともに、企業競争力、企業体質の強化を通じて持続的成長と企業価値向上に努めてまいります。

#### 3. 中期経営計画策定根拠（積極的な新校展開）

2021年2月期では緊急事態宣言発出により一時休校したものの、第2四半期末には前期を上回る推移で生徒数が回復いたしました。

新型コロナウイルス感染症の収束まで時間を要する見込みですが、2022年2月期以降の積極的な新校展開によるさらなる生徒数の増加やTOMAS、伸芽会での授業料改定の効果により業績のV字回復を図り、従前の成長ラインへの復帰、さらなる成長を目指します。

2022年2月期においては既にTOMASで3校の新規開校、1校の移転拡大リニューアル、メディックTOMASで2校の新規開校、インターTOMASで1校新規開校、伸芽会で1校の新規開校、伸芽'Sクラブ託児で1校の新規開校、伸芽'Sクラブ学童で2校の新規開校、TOMEIKAで新規開校2校、TOMAS体操スクールで新規開校1校が決定しております。

※本資料に掲載されております見通し、計画につきましては、当社が発表当日現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいて作成したものであり、実際の業績等は、今後様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以上